

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (K57)
【'92~'06 ZEPHYR1100】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

セット内容

- 専用ハーネス(HS-K57) ●PG-110(3Pカプラー仕様) ●チェック用LED
- マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型テープx各8枚 ●タイラップ(142mm)x10本
- SPI本体用ステー(SPST-02) ●PG-110用アルミステー(PGST-06)
- SPI-K57車種専用キットはシフトポジションインジケータ本体が付属しております。
- HS-K57ハーネスキットにはシフトポジションインジケータ本体は含まれません。
別売りのSPI-110シフトポジションインジケータ本体(No.11014またはNo.11050)が必要です。

注意事項

- 本説明書は'99 ZEPHYR 1100(ZRT10A) に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

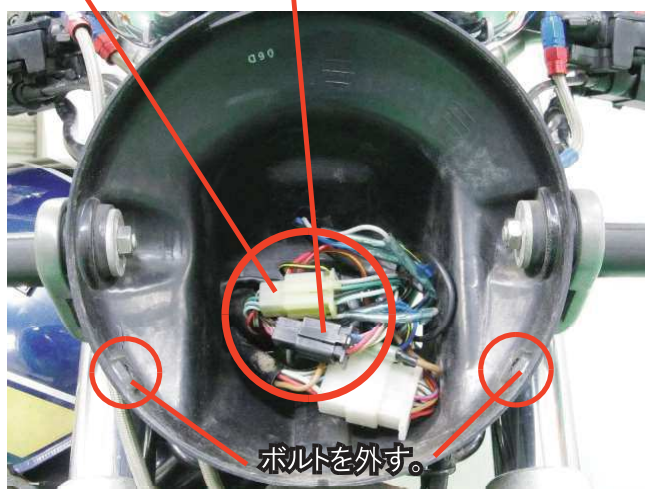
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①下の画像の○の部分2箇所のボルトを外します。
- ②ヘッドライトレンズを外します。
- ③白6Pカプラーと黒6Pカプラーを分割します。

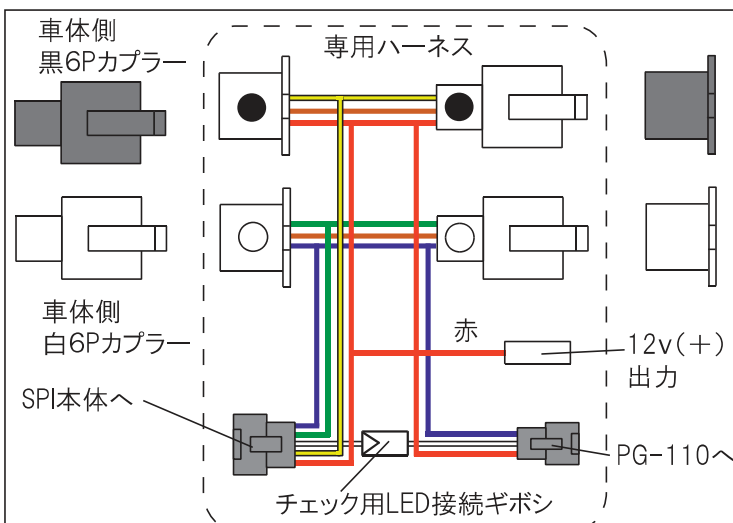


ボルトを外す。

	車体側	SPI側
電源(+)	茶/白(黒6Pカプラー)	赤
アース(-)	黒/黄(白6Pカプラー)	青
ニュートラル	若草 (白6Pカプラー)	緑
エンジン回転	黒or青(黒6Pカプラー)	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。
※車体側の黒い6Pカプラーには、黒○シール付きカプラーを、
車体側の白い6Pカプラーには、白○シール付きカプラーを
それぞれ割り込ませます。



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。

【SPI本体の取り付け】

- ①下の画像を参考に付属品のSPI本体用ステーを取り付けます。
- ②SPI本体を両面テープを使って貼り付けます。

※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの
設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

①



SPI本体用ステー

②

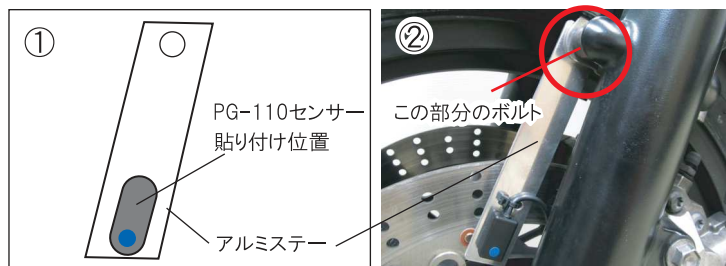


- ③SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネス
まで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。

※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わらないよう取り直し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

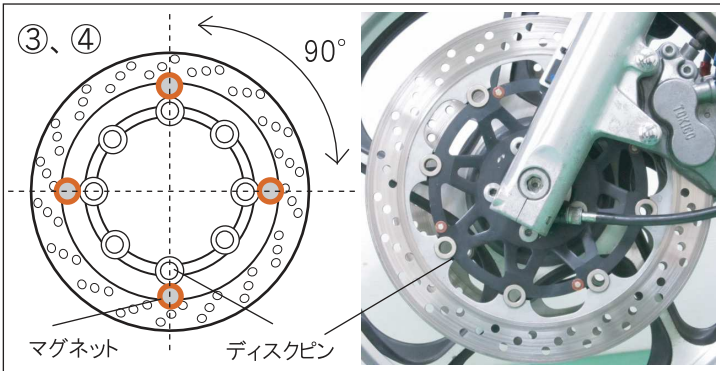
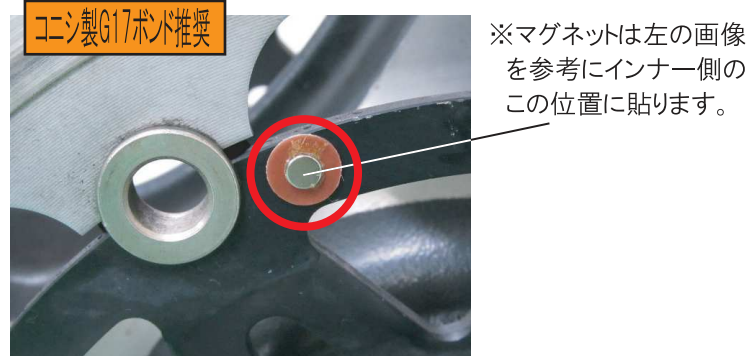
- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーを画像の○で示したフロントフォーク左側のフェンダー取り付けボルトで共締めします。
PG-110センサーとマグネットとの隙間は10mm以内で調整します。



下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローター(左側)にマグネットを4箇所貼付けます。



- ③ドーナツ型のガイドテープを90° 間隔で貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し90° になるように等間隔に配置します。ローターディスクピンが45° 間隔に8つありますので、それを目安にしてください。

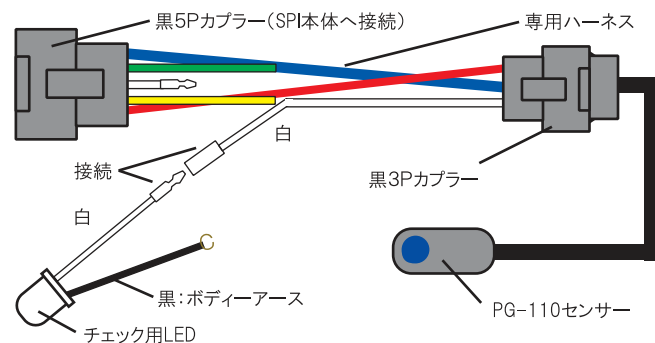


- ⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

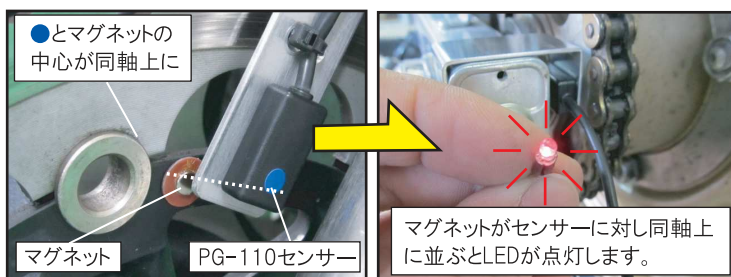
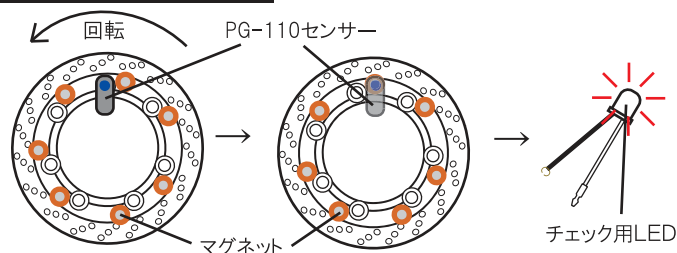
【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線を専用ハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDの黒線をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



ギアをニュートラルにし、キーON、フロントホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください